

公認会計士試験にチャレンジしてみませんか

沖縄総合事務局財務部では、沖縄県を受験地とする公認会計士試験を実施しております。平成21年試験については5月の短答式試験、8月の論文式試験の実施となります。平成22年試験より短答式試験を年2回実施し、受験者に対して短答式試験について同一年の試験において再チャレンジする機会が設けられることとなります。また、特定の時期の受験が困難な者についても、受験時期についての選択肢が広がることとなり、受験者の利便性の向上に資することなると考えています。なお、論文式試験は従来と同様に年1回の実施です。



公認会計士とは

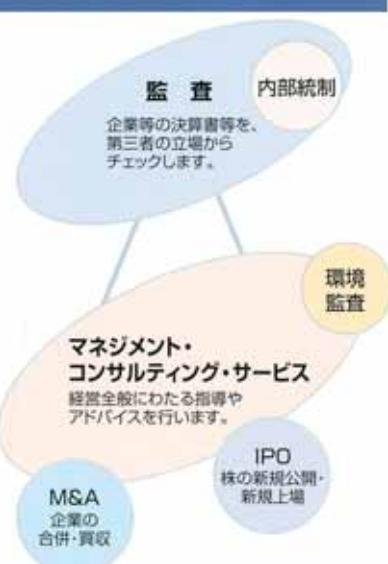
公認会計士は、監査、会計の専門家として、独立した立場で、財務に関する情報の信頼性を確保することにより、会社の公正な事業活動、投資者や債権者の保護等を図り、経済の健全な発展に寄与することを使命にしています。



公認会計士の業務

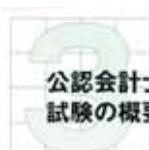
公認会計士事務所を開設し、また、監査法人に所属して行う監査証明

法律で定められた監査や任意の監査などがあり、透明性のある社会・経済を築くために極めて重要な仕事です。



企業経営へのアドバイス、企業の中での監査・経理・経営戦略のアドバイス

経営戦略の立案から組織再編、株式公開に関する支援や情報システムの構築などがあります。経済の原動力の企業を動かす力となるダイナミックな仕事です。また、環境監査に関する支援もあります。



公認会計士試験の概要

目的及び方法

公認会計士試験は、公認会計士になろうとする者に必要な学識及びその応用能力を有するかどうかを判定することをその目的とし、短答式(択一式を含む)及び論文式による筆記の方法により行われます。

受験地

東京都、大阪府、北海道、宮城県、愛知県、石川県、広島県、香川県、熊本県、福岡県、沖縄県

受験資格

受験資格の制限はありません。

受験申込み

公認会計士試験を受験するには、受験願書を、受験地を管轄する財務局の理財課等に願書受付期間内に郵送して下さい。受験願書の入手方法等の詳細については、公認会計士・監査審査会のホームページに掲載する受験案内等を確認して下さい。

試験スケジュール

	平成22年試験	
願書受付	第1回短答式試験 平成21年9月4日～18日	第2回短答式試験 平成22年2月12日～26日
短答式試験	平成21年12月13日	平成22年5月下旬
短答式試験合格者発表	平成22年1月下旬	平成22年6月下旬
論文式試験	平成22年8月下旬(3日間)	平成22年11月下旬
論文式試験合格者発表		

* 平成22年試験の具体的日程については、平成21年6月に公表する予定です。

[公認会計士試験に関する照会] 公認会計士・監査審査会事務局 03-5251-7295
沖縄総合事務局財務部理財課 098-866-0092